

コーディネーターだより

令和7年10月29日 No.4

東京都立府中けやきの森学園校長
特別支援教育コーディネーター

相賀 直
宮永 佐保里

長引いた残暑が終わり、ようやく秋の気配が感じられる季節となりました。学校では様々な行事が続いており、11月の文化祭に向けた準備も始まってにぎやかな毎日になりました。

今回のコーディネーターだよりでは、外部専門員として本校で御勤務いただいている教材アドバイザーの先生方について、作成いただいた教材と合わせて御紹介いたします。

★外部専門員の活用について

教員の専門性、指導力向上のため、さまざまな専門職の先生方から助言をいただき、日々の授業や指導に活かしています。

【教材アドバイザーの先生方の紹介】

本校では2名の教材アドバイザーの先生に御勤務いただいています。本校をはじめ多くの養護学校及び特別支援学校での教員経験がおありで、長年、教材教具の開発・工夫を続けていらっしゃいました。多くの都立特別支援学校において、教材スペシャリストの外部専門員として御活躍されています。

＊＊本校での活用について＊＊

対象	主としてA部門（B部門も見えていただくことがあります）
支援内容	児童・生徒の観察やアセスメントから、取り組みやすい教材の提案や工夫など、教員に向けて助言をいただき、日々の指導に生かしています。また、今年度からは、「教材相談会」※として、教材の選択や提示の仕方、指導の進め方など、教材アドバイザーの先生から直接具体的に御指導いただく機会も設けています。

【教材の紹介】東棟の技術室にて教材を保管し、教員向けに貸し出しを行っています。児童・生徒の様々な実態や成長段階に応じた教材がたくさんあり、それらのメンテナンスや新規教材の作成も、教材アドバイザーの先生に担当していただいています。



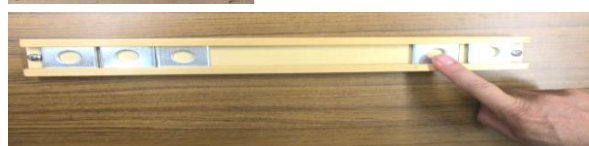
手の運動の方向付けをねらった教材です。
手ごたえを感じられるよう、裏に重い金属がついています。



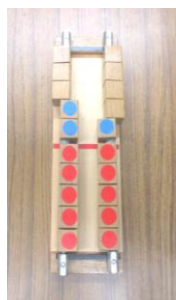
回転させると、色が変化したり、中に鈴が入っていて音が鳴ったりします。意図的、連続的な操作を引き出すことをねらった教材です。



平仮名のマッチングをする教材です。



指先で物を移動させる学習ができ、始点と終点の理解のための教材です。金属にすることでずべる感覚が伝わりやすく、実態によっては数の学習に活用することもできます。



繰り上がりのある足し算が分かりやすくなる教材です。



教材のリスト

※「教材相談会」の様子

担当する児童に適した教材について相談しています。

